

市長 來住 壽一

## 播州織総合素材展に期待

「白ゆり会」から5種類の花が届きました。10年ぶりの寒波を吹き飛ばすかのように、我が家の玄関にも春をもたらせてくれました。

3月は、新年度の施政方針を明らかにし、予算案、各種の議案を審議してもらう定例市議会が開催される大切な月です。

先月19日、4回目の西脇多可新人高校駅伝が開催されました。男子は、愛知の豊川工業が初優勝。女子は、立命館宇治が4年連続4回目の優勝。西脇工業男子は、2位でした。

今大会は、東日本大震災からの復興を祈って「届けようスポーツの力を東北へ」をサブテーマに、被災地の福島県から田村高校（男子26位、女子3位）と学法石川高校（男女とも10位）が出場。心のタスキをつなぎ、共に頑張ろうとする選手の力走に沿道から大きな声援が送られていました。

10ヵ月後、暮れの都大路で再開できることを楽しみにしましょう。

今月は、7日8日に地元開催2回目となる播州織総合素材展が開催され、播州織の最新情報をファッション界に発信します。素材展に併せて、ファッションショー、産地ノウハウをすべて公開する見学ツアーが行われます。

今回のメインイベントは、ファッションデザイナー・丸山敬太さんの講演会。敬太さんは、西脇出身のヤクルトスワローズの元ヘッドコーチの丸山完二さんのご長男。ドリカムの舞台衣装のデザインも手掛けられています。東京コレクション、パリコレのデザイナーで世界を舞台に活躍されています。楽しみです。

播州織の技術力の高さを多くの人に知ってもらい、播州織の新分野を切り開く機会になればと、願っています。

朗報が飛び込んできました。TBS系列月曜ゴールデンドラマのロケ地に西脇が選ばれました。西脇出身の池田政之さんが郷土色いっぱいの脚本を書かれたことがきっかけです。水戸黄門でおなじみの里見浩太朗さんが主演の2時間サスペンス。今月中に撮影が進みます。西脇を全国にPRできるまたとない機会です。撮影のご協力をお願いします。放送日が決まりましたら、お知らせします。これも楽しみに。

3月は転勤・卒業など、職場や学校でさまざまな別れがある時期。また今年は、未曾有の東日本大震災から一年がたとうとする特別な3月です。改めて人と人との「絆」の大切さを感じ、別れの悲しさとともに出会いのすばらしさ・有り難さを実感しています。本市で日ごろから人権啓発リーダーとして活躍いただいており、人権教育推進員で、今年度をもって任務を終えられる方がおられ、退任を前に

「2年間ではありましたが、自分自身や身近な地域を見つめ直すよい時間をいただき、本当にありがとうございました」と、笑顔であいさつをされました。

人権教育・啓発の推進には、「知識」が必要ですが、その知識を生かし実行していくための、「人と人との結びつき」も欠かすことができません。この方のあいさつには、地域でのネットワークの大切さを感じることができたという周りの人への感謝と、身近な地域の人権教育・啓発推進リ

リーダーとしての任務を無事にやり遂げたことへの達成感・満足感にあふれていました。

また、この2年間でのさまざまな研修の中で新たに学んだことや人と人との出会いの大切さを今後もどこかで「発信」していこうという積極的な様子がうかがえ、私自身もたいへん嬉しくなりました。

毎年、推進員の皆さんには、それぞれの地域に「人権文化の花」の種をまき、大きく育てていただいています。来年度もさらに大きな「人権文化の花」が咲きますよう、さらに大きな地域での心のネットワークを構築していきたいと感じました。

## 消費生活センターから・・・ 引越トラブルにご注意！

**引越の際に物が壊れていたり、傷がついた場合**  
「標準引越運送約款」では、運送業者が損害賠償するようになっています。ただし、荷物を引き渡した日から3ヵ月以内に連絡しないと、業者の責任は消滅します。

**引越しの見積後にキャンセルした場合**  
引越し1週間前の解約には解約手数料はかかりません。引越し前日の解約・延期には、別途解約料がかかってきます。

**引越しの時の段ボール箱の返却**  
返却する必要があります。送料は、消費者の負担となります。

毎年、3月から4月にかけて引越しのピークを迎えます。納得いく引越しのために、複数の業者から見積をとって、サービス内容をきちんと確認してください。見積時に提示される約款をよく読んで、疑問点が残らないよう業者との打ち合わせは十分にしましょう。

**困ったときには、気軽に相談ください。**  
西脇市市生活環境課（☎22-3111）  
多可町生活安全課（☎32-4777）

◆問合せ 西脇市消費生活センター（生活環境課内）☎22-3111

## 心のスケッチ

55

## 人権教育室コラム



▲比延幼稚園児が比延小学校の授業風景を見学

西脇市では、教育の方向に一貫性を持たせることが大切だと考えています。そこで、幼稚園の入園から中学校の卒業までの長い期間の中で、途切れなく連続性のある指導を行っています。

幼稚園・小学校・中学校の枠を超えて、中学校区ごとに連携した教育活動を推進、特に重点課題については歩調を合わせて共通理解を深めています。このように、幼稚園から中学校までの教職員が一体となることで、教育効果の向上が期待できます。

具体的には、教職員がお互いの理解を深めるために、授業参観や合同研修会などを実施しています。また、本の読み聞かせや音楽会の開催などの幼児・児童・生徒の交流活動の促進、中学校の先生が小学校へ出向いて出前授業を行うなど、さまざまな取り組みを行っています。



▲西脇小学校と日野小学校の6年生が西脇中学校のクラブ活動を見学

さらに、卒業後に次の学校園へスムーズに進学できるように、先月には小学校、中学校で「体験入学」が実施されました。新しく1年生になる幼稚園児や小学6年生が、それぞれ小学校・中学校で授業や部活動を見学しました。

まもなく桜が咲く4月。笑顔いっぱいの新入生として、小学校・中学校に入学してくれることでしょう。

◆問合せ 学校教育課  
（市役所内線526）

## あぐりコラム 45

## 農業には魅力がいっぱい



西脇市では、今、農業振興を主要施策の柱の1つに位置づけ、さまざまな事業を推進しています。このコラムでは、農業に関係するいろいろな情報をお知らせします。

「食料自給率」という言葉をよく耳にされると思います。

食料自給率とは、国内の食料消費が、国内の農業生産でどの程度賄えているかを示す指標です。平成22年度の日本の食料自給率は39%で、世界の中でも低い値となっています。

食料自給率が低ければ、多くの食べ物を海外からの輸入に依存していることとなります。例えば、パンなどに使われる小麦。小麦の自給率はわずか9%（平成22年度）しかありません。

もし、小麦の生産国で異常気象などが発生し小麦の収穫量が減少すると、需給のバランスが崩れ、パンや麺の価格が上がってしまいます。輸入に依存し、このよ

## 一人ひとりの取り組みで食料自給率をアップ

うな事態が起こると、私たちの食生活に大きな影響を及ぼすこととなります。

食料自給率を上げるためには、生産と消費の両面からの取り組みが必要です。生産者は農地を積極的に活用し、今作っている農産物だけでなく、自給率の低い小麦などの生産に取り組みむことが望まれています。

消費者は輸送コストなどがからない旬の地場農産物を積極的に消費するようにしましょう。また、食料自給率向上のための取り組みについて興味を持ち、知ること大切です。

北はりま旬菜館には、旬の地場農産物が並んでいます。積極的に利用し、食料自給率向上に貢献しましょう。

## 中学校区連携教育を推進しています

市内学校園では、中学校区を基本として幼稚園・小学校・中学校が連携を図り、さまざまな取り組みを行っています。これを中学校区連携教育といいますが、今回はその取り組みについてご紹介します。

## 好きです！にしわき！ わたしのふるさと

教育委員会や学校園のホットな情報をお知らせします。

今、この時を輝いて生きる  
次世代につなぐ、心豊かな人づくり、まちづくり